

回答者数：6,181人（回答率 約5.4%） アンケート送付数 114,684人

アンケート調査実施期間：令和8年7月6日から同月27日まで

【回答者の属性】

性別

男性	1712 (27.7%)
女性	3540 (57.3%)
その他	5 (0.1%)
答えたくない	38 (0.6%)
無回答	886 (14.3%)
合計	6181 (100.0%)

年代

20代以下	403 (6.5%)
30代	3299 (53.4%)
40代	1426 (23.1%)
50代	154 (2.5%)
60代以上	13 (0.2%)
無回答	886 (14.3%)
合計	6181 (100.0%)

同居するご家族の構成（複数回答）

配偶者・パートナー	4884 (79.0%)
子供	5270 (85.3%)
自分の父親	88 (1.4%)
自分の母親	124 (2.0%)
配偶者・パートナーの父親	35 (0.6%)
配偶者・パートナーの母親	46 (0.7%)
祖父母	19 (0.3%)
姉妹兄弟	37 (0.6%)
その他	14 (0.2%)
無回答	886 (14.3%)
回答件数	6181

ご家庭の未就学児の人数

1人	3465 (65.7%)
2人	1481 (28.1%)
3人	238 (4.5%)
4人以上	86 (1.6%)
合計	5270 (100.0%)

子供の年齢

0歳6か月未満	1503 (28.5%)
0歳6か月以上	1004 (19.1%)
1歳	1223 (23.2%)
2歳	478 (9.1%)
3歳	323 (6.1%)
4歳	243 (4.6%)
5歳	241 (4.6%)
6歳	255 (4.8%)
合計	5270 (100.0%)

保護者のニーズ調査 保育サービス等の利用状況

現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用しているか

利用している	3691 (59.7%)
利用していない	2490 (40.3%)
合計	6181 (100.0%)

病児保育を知っているか

知っている	3242 (52.5%)
多少は知っている	1359 (22.0%)
まったく知らない	1580 (25.6%)
無回答	0 (0.0%)
合計	6181 (100.0%)

(病児保育を「知っている」「多少は知っている」と回答した方へ) 病児保育の事前登録を行っているか

事前登録している	1541 (33.5%)
事前登録していない	3060 (66.5%)
合計	4601 (100.0%)

利用者	591 (9.6%)
未利用者 (利用意向あり)	2511 (40.6%)
未利用者 (利用意向なし)	1499 (24.3%)
非認知 (利用意向あり)	956 (15.5%)
非認知 (利用意向なし)	624 (10.1%)
合計	6181 (100.0%)

平日に利用している教育・保育の事業 (複数回答)

幼稚園	474 (12.8%)
幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業)	230 (6.2%)
認可保育所	2516 (68.2%)
認定こども園	192 (5.2%)
小規模保育事業	103 (2.8%)
事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	36 (1.0%)
認証保育所	329 (8.9%)
その他の認可外の保育施設	131 (3.5%)
居宅訪問型保育 (ベビーシッター等の保育者が、子供の自宅で保育する事業)	62 (1.7%)
家庭的保育 (保育ママ)	19 (0.5%)
ファミリー・サポート・センター (地域住民が子供を預かる事業)	41 (1.1%)
その他	61 (1.7%)
回答件数	3691

保護者のニーズ調査 家族の状況

核家族である	5038 (81.5%)
他の親族と同居している	257 (4.2%)
無回答	886 (14.3%)
合計	6181 (100.0%)

徒歩圏内に親族が住んでいる	765 (12.4%)
同じ区市町村内に親族が住んでいる	514 (8.3%)
近隣の区市町村に親族が住んでいる	1015 (16.4%)
近隣に親族は住んでいない	3001 (48.6%)
無回答	886 (14.3%)
合計	6181 (100.0%)

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいるか（複数回答）

日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	547 (8.8%)
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	2836 (45.9%)
日常的に子供をみてもらえる友人・知人がいる	73 (1.2%)
緊急時もしくは用事の際には子供をみてもらえる友人・知人がいる	486 (7.9%)
いずれもない	2621 (42.4%)
回答件数	6181

【「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」又は「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」を選んだ方に】

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況（複数回答）

祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる	1002 (30.8%)
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	1209 (37.1%)
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	1319 (40.5%)
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	1281 (39.3%)
子供の教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	358 (11.0%)
特に感じることはない	195 (6.0%)
回答件数	3256

保護者のニーズ調査 子供が病気になった時の対応

この1年間に、子供が病気のため、普段通っている保育所等を利用できなかったこと

あった	3142 (85.1%)
なかった	549 (14.9%)
合計	3691 (100.0%)

子供が病気で、普段通っている保育所等を利用できなかった場合の対応
(複数回答)

父親が休んだ	1522 (48.4%)
母親が休んだ	2643 (84.1%)
就労していない親がみた	324 (10.3%)
親族・知人に子供をみてもらった	463 (14.7%)
病児保育を利用した	582 (18.5%)
ベビーシッターを利用した	220 (7.0%)
ファミリー・サポート・センターを利用した	9 (0.3%)
その他	213 (6.8%)
回答件数	3142

父親が休んだ日数

1日	235 (15.4%)
2日	298 (19.6%)
3日	252 (16.6%)
4日	73 (4.8%)
5日	291 (19.1%)
6～10日間	254 (16.7%)
11～20日間	70 (4.6%)
21～30日間	17 (1.1%)
31日以上	3 (0.2%)
無回答	29 (1.9%)
合計	1522 (100.0%)

母親が休んだ日数

1日	145 (5.5%)
2日	253 (9.6%)
3日	339 (12.8%)
4日	134 (5.1%)
5日	424 (16.0%)
6～10日間	719 (27.2%)
11～20日間	410 (15.5%)
21～30日間	99 (3.7%)
31日以上	57 (2.2%)
無回答	63 (2.4%)
合計	2643 (100.0%)

病児保育を利用した日数

1日	108 (18.3%)
2日	87 (14.7%)
3日	75 (12.7%)
4日	39 (6.6%)
5日	77 (13.1%)
6～10日間	138 (23.4%)
11～20日間	39 (6.6%)
21～30日間	8 (1.4%)
31日以上	2 (0.3%)
無回答	17 (2.9%)
合計	590 (100.0%)

ベビーシッターを利用した日数

1日	52 (23.6%)
2日	39 (17.7%)
3日	33 (15.0%)
4日	12 (5.5%)
5日	16 (7.3%)
6～10日間	37 (16.8%)
11～20日間	14 (6.4%)
21～30日間	6 (2.7%)
31日以上	3 (1.4%)
無回答	8 (3.6%)
合計	220 (100.0%)

保護者のニーズ調査 通園後に体調不良となった場合の対応

この1年間に、子供が保育所等へ通園後、体調が悪くなったことはあるか

あった	2867 (77.7%)
なかった	670 (18.2%)
無回答	154 (4.2%)
合計	3691 (100.0%)



保育所等から、子供の体調が悪くなったと連絡が来た時の対応（複数回答）

自分が早く仕事を切り上げて迎えに行った	2477 (86.4%)
配偶者・パートナーが早く仕事を切り上げて迎えに行った	1439 (50.2%)
親族・知人に頼み迎えに行ってもらった	264 (9.2%)
どうしても早く迎えに行けず、夕方まで通っている保育所等で預かってもらった	143 (5.0%)
保育所等から病児保育施設に子供を預けてもらい、そのまま病児保育施設で過ごした	6 (0.2%)
ベビーシッターが子供を迎えに行った	11 (0.4%)
その他	85 (3.0%)
回答件数	2867

子供の通園後の体調不良時において、一番望ましいと思われる対応（1つ選択）

自分が早く仕事を切り上げ、子供を迎えに行く	1425 (49.7%)
配偶者・パートナーが仕事を早く切り上げ、子供を迎えに行く	271 (9.5%)
親族・知人が子供を迎えに行く	19 (0.7%)
いつものお迎えの時間まで、保育所等で子供を看てもらう	303 (10.6%)
保育所等から病児保育施設に子供を預けてもらい、そのまま病児保育施設で過ごす	724 (25.3%)
ベビーシッターが子供を迎えに行く	21 (0.7%)
その他	104 (3.6%)
合計	2867 (100.0%)

保護者のニーズ調査 病児保育利用時のニーズ

利用したいと思う病児保育施設の立地

自宅の近く	2931 (72.2%)
自分や配偶者・パートナーの職場の近く	111 (2.7%)
かかりつけ医・小児科の近く	282 (6.9%)
子供が普段通っている保育園・学校の近く	212 (5.2%)
駅・バス停の近く	99 (2.4%)
通勤通園の経路上	131 (3.2%)
現在利用している場所で良い	40 (1.0%)
場所はこだわらない	31 (0.8%)
その他	48 (1.2%)
無回答	173 (4.3%)
合計	4058 (100.0%)

利用したいと思う病児保育施設の立地

住んでいる区市町村内の施設だけで良い	2805 (49.8%)
使えるのであれば別の区市町村の施設も利用したい	2212 (39.3%)
別の区市町村の施設を特に利用したい	149 (2.6%)
わからない	465 (8.3%)
合計	5631 (100.0%)

利用したいと思う病児保育の予約方法（最も利用したいと思うもの2つを選択）

ネット予約（スマホ・PC）	3425 (84.4%)
電話	299 (7.4%)
施設の窓口	17 (0.4%)
かかりつけ医経由	96 (2.4%)
その他	48 (1.2%)
無回答	173 (4.3%)
合計	4058 (100.0%)

病児保育を1日利用する場合、料金はいくらまでなら利用したいか

～1,000円	602 (14.8%)
1,001～2,000円	1019 (25.1%)
2,001～3,000円	1114 (27.5%)
3,001～4,000円	314 (7.7%)
4,001～5,000円	298 (7.3%)
5,001円以上でも必要なら利用したい	538 (13.3%)
無回答	173 (4.3%)
合計	4058 (100.0%)

保護者のニーズ調査（子供が病気の際、病児保育を**利用した方**）

実際に利用した病児保育の種類（複数回答）

医療機関に併設した病児保育施設	407 (68.9%)
保育所などに併設した病児保育施設	80 (13.5%)
医療機関に併設した病後児保育施設	68 (11.5%)
保育所などに併設した病後児保育施設	40 (6.8%)
その他	18 (3.0%)
わからない	62 (10.5%)
無回答	22 (3.7%)
回答件数	591

「本来利用したかった日数」と「実際の利用日数」との差

もう1日利用したかった	35 (11.0%)
もう2日利用したかった	65 (20.5%)
もう3日利用したかった	53 (16.7%)
もう4日利用したかった	19 (6.0%)
もう5日利用したかった	55 (17.4%)
6日以上利用したかった	90 (28.4%)
合計	317 (100.0%)

病児保育施設を利用しようとした際に、以下のような経験や困ったことや、大変だと感じたことはあるか（複数回答）

施設がなかなか見つからず、複数の施設に電話した	118 (20.0%)
予約用WEBサイトに「満床」「空きなし」等と表示され予約できなかった	296 (50.1%)
施設の立地がよくなかった	117 (19.8%)
施設の利用可能時間や日数が希望に合わなかった	157 (26.6%)
予約がなかなか取れないため、複数の施設に申し込み、予約が取れた場合は一方をキャンセルした	128 (21.7%)
かかりつけ医の受診や、施設に預ける手続きに時間がかかり、仕事の開始時間が遅れて仕事に影響が出た	364 (61.6%)
子供の年齢が利用対象外となっており、利用できなかった	28 (4.7%)
病気の子供を、かかりつけ医や施設に連れていくことが大変だった	263 (44.5%)
予約した後に子供の体調が改善し、病児保育をキャンセルした	90 (15.2%)
予約した後に子供の体調が病児保育を利用できないほど悪化し、キャンセルした	24 (4.1%)
病気の子供を関わりの少ない保育士等に預けることが不安になった	103 (17.4%)
施設内で他の感染症に罹らないか不安になった	232 (39.3%)
子供が施設に預けられることを嫌がった	86 (14.6%)
親が仕事を休んで子供を見るほうが良いのではないかと悩んだ	231 (39.1%)
利用料が高かった	128 (21.7%)
利用料がわかりにくかった	18 (3.0%)
上記いずれも当てはまらない	23 (3.9%)
その他	174 (29.4%)
無回答	23 (3.9%)
回答件数	591

保護者のニーズ調査（子供が病気の際、病児保育を利用しなかった方）

【子供が病気の際、病児保育を利用しなかった方】

過去1年間でお子さんが病気になった際、

できれば病児保育を利用したいと思った	1459 (65.3%)
利用したいとは思わなかった	774 (34.7%)
合計	2233 (100.0%)

【この1年間に子供が体調不良で保育所等を利用できなかった経験のない方、現在幼稚園や保育所等を利用していない方へ】

今後お子さんが体調を崩された際、病児保育を利用したいと思うか

病児保育を利用したいと思う	1052 (59.2%)
利用したいと思わない	725 (40.8%)
合計	1777 (100.0%)

【子供が病気の際、病児保育を利用したいと思う方に】

どの事業を利用したいと思ったか（複数回答）

医療機関に併設した病児保育	1883 (75.0%)
保育所などに併設した病児保育	1536 (61.2%)
ベビーシッターによる病児保育 （保護者の自宅にベビーシッターを派遣）	847 (33.7%)
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で 保育する事業	319 (12.7%)
利用したいと思うが、具体的な施設や事業 内容は把握していない	298 (11.9%)
その他	46 (1.8%)
回答件数	2511

【子供が病気の際、病児保育を利用したいと思う方に】

病児保育を利用したいと思いながら、利用に至らなかった理由（複数回答）

施設に電話したところ、「満床」「空きなし」等の理由で断られた	359 (14.3%)
施設の予約用WEBサイトを見たところ、「満床」「空きなし」等と表示された	507 (20.2%)
施設の立地がよくなかった	570 (22.7%)
施設の利用可能時間や日数が希望に合わなかった	552 (22.0%)
予約できる施設がなかなか見つからず、複数の施設に電話することが負担だった	525 (20.9%)
病児保育に詳しくなく、子供の体調不良時に調べることができず、利用を諦めた	604 (24.1%)
事前登録をしておらず、利用できなかった	702 (28.0%)
かかりつけ医の受診や、施設に預ける手続きに時間がかかり、仕事の開始時間が遅れて仕事に影響が出ると思った	171 (6.8%)
子供の年齢が利用対象外となっており、利用できなかったから	571 (22.7%)
病気の子供を、かかりつけ医や施設に連れていくことが大変だと思った	559 (22.3%)
予約した後に子供の体調が改善し、病児保育をキャンセルした	54 (2.2%)
予約した後に子供の体調が病児保育を利用できないほど悪化し、キャンセルした	21 (0.8%)
病気の子供を、関わりが少ない保育士等に預けることが不安になった	465 (18.5%)
施設内で他の感染症に罹らないか不安になった	558 (22.2%)
子供が施設に預けられることを嫌がった	84 (3.3%)
親が仕事を休んで子供を見るほうが良いのではないかと悩んだ	753 (30.0%)
利用料が高かった	385 (15.3%)
利用料がわかりにくかった	370 (14.7%)
上記いずれも当てはまらない	325 (12.9%)
その他	438 (17.4%)
無回答	100 (4.0%)
回答件数	2511

保護者のニーズ調査（病児保育を知らなかった方）

今回病児保育を知って、利用したいと思ったか

積極的に利用したい	78 (23.9%)
どちらかといえば利用したい	114 (34.9%)
どちらともいえない	95 (29.1%)
あまり利用したくない	29 (8.9%)
利用したくない	11 (3.4%)
無回答	0 (0.0%)
合計	327 (100.0%)

【この1年間に子供の体調不良による保育所等を利用できなかった経験のない方へ】

今回病児保育を知って、利用したいと思ったか

積極的に利用したい	291 (23.2%)
どちらかといえば利用したい	473 (37.7%)
どちらともいえない	328 (26.2%)
あまり利用したくない	102 (8.1%)
利用したくない	59 (4.7%)
無回答	0 (0.0%)
合計	1253 (100.0%)

【「積極的に利用したい」「どちらかといえば利用したい」方に】

今後病児保育を利用する際、困りそう・大変そうだと思うこと（複数回答）

施設が近くになさそう	572 (59.8%)
予約の仕方が難しそう	395 (41.3%)
施設の利用可能時間や日数が希望に合うか不安	646 (67.6%)
病児保育制度を詳しく調べることが大変そう	456 (47.7%)
かかりつけ医の受診や、施設に預ける手続きに時間がかかり、仕事の開始時間が遅れて仕事に影響が出そう	458 (47.9%)
病気の子供を、かかりつけ医や施設に連れていくことが大変そう	382 (40.0%)
子供の体調は変わりやすく、予約してもキャンセルする可能性が高そう	255 (26.7%)
病気の子供を関わり手の少ない保育士等に預けることが不安	308 (32.2%)
施設内で他の感染症に罹らないか不安	459 (48.0%)
子供が施設に預けられることを嫌がりそう	239 (25.0%)
親が仕事を休んで子供を看るほうが良いのではないかと悩みそう	367 (38.4%)
利用料が高そう	481 (50.3%)
利用料がよくわからなさそう	451 (47.2%)
上記いずれも当てはまらない	57 (6.0%)
その他	26 (2.7%)
無回答	53 (5.5%)
回答件数	956

病児保育… 児童が発熱等の急な病気になり、保育所等での集団保育が困難であって、保護者の就労等のため家庭で看護できない場合に、病院・保育所、自宅等において病気の児童を一時的に保育するほか、保育中に体調不良となった児童への緊急対応等を行うことで、安心して子育てができる環境を整備する

背景

- 子供が病気になった時に、仕事の状況によって休暇を取得できないことが現実には多く、仕事をしながら子育てをする保護者にとって、病児保育はセーフティネットとして重要な役割を担っており、保護者のニーズを踏まえ、多様な選択肢を提供できるよう、病児保育の一層の充実が求められている。
- 本部会では、病児保育の充実を図っていくための方策などについて、子育て当事者、有識者、保育・医療関係者、自治体関係者のそれぞれの立場や専門的な見地からご意見をいただき、以下の論点を中心に検討

第2回部会 検討事項

- ① 病児保育施設の充実（受け皿の確保、小児科医との連携、人材の確保・育成）
- ② 検証状況を踏まえたベビーシッターの活用の方角性
- ③ 保育所等へ登園後に体調不良となった子供の対応（体調不良児対応型）
- ④ 送迎サービスの検証
- ⑤ オンライン予約システムの導入促進、空き状況の見える化など
- ⑥ 広域利用の促進

① 病児保育施設の充実（受け皿の確保）

保護者のニーズ調査結果から

- 病児保育を知っている方のうち、**事前登録をしていない** 66.5%
- この1年間に**子供が病気で保育所等を利用できなかったことがある** 85.1%
その時に**病児保育を利用した** 18.5%（複数回答）
- 病児保育を利用した日数よりも、**もっと利用したかった方** 54.7%
- 利用したい病児保育施設の立地
自宅の近く 72.2% **かかりつけ医・小児科の近く** 6.9%
- 病児保育を利用しようとした際の経験、困ったこと、大変と感じたこと（複数回答）
 - ・ **受診や施設に預ける手続きに時間がかかり、仕事の開始が遅れた** 61.6%
 - ・ **空きが無く予約できない** 50.1%
- 病児保育施設の**満足度**（大変満足、やや満足の計） 80.9%
- 病児保育を利用したいと思うが、利用に至らなかった理由（複数回答）
 - ・ **親が仕事を休んで子供を見る方が良くはないかと悩んだ** 30.0%
 - ・ **事前登録をしておらず利用できなかった** 28.0%
 - ・ **子供の年齢が利用対象外となっていたため利用できなかった** 22.7%

委員のご意見をいただきたい事項

- 病児保育施設は、病気の季節変動や子供の体調変化等により、安定的な運営が難しい特性がある中、既存施設の維持や施設数の増加など、受け皿を確保していくため、どのような方策が必要か

病児保育施設アンケート調査から

- 満床等の理由で利用を断ること
 - ・ **よくある** 18.2%
 - ・ **時々ある** 35.4%
 - ・ **ほとんどない** 28.3%
 - ・ **断ったことはない** 9.1%

利用を断った件数（年間）

平均	99.8件	1～10件	17.0%	76～100件	11.3%
最大	549件	11～30件	15.1%	101～200件	15.1%
最小	1件	31～50件	9.4%	201件以上	11.3%
		51～75件	11.3%	無回答	9.4%

- 当日キャンセルの件数（令和7年度・年間）

平均	184.9件	0人	2.7%	251～500人	8.1%
最大	1,230件	1～50人	39.2%	501人以上	14.9%
最小	0件	51～100人	23.0%	無回答	1.4%
		101～250人	10.8%		

- 当日キャンセル発生後、当日の申込の受付

受け付けている	83.8%
受け付けていない	5.1%
受け付けたいができない	2.0%
無回答	9.1%

① 病児保育施設の充実（小児科医との連携）

病児保育施設アンケート調査から

- 小児科医との連携について
 - ・小児科医が施設に常駐 17.2%
 - ・併設医療機関の医師が対応 36.4%
 - ・外部に連携の取れた医師がいる 26.3%
 - ・特にいない 11.1%

委員のご意見をいただきたい事項

特に、医療機関でない施設が病児対応型を実施する場合、児童の病態の変化への対応や、感染防止の徹底のため、日常の医療面での指導助言を行う医師との連携が重要とされているが、

- 小児科医との連携体制を整えるために、どのような取組が必要か

① 病児保育施設の充実（人材の確保・育成）

病児保育施設アンケート調査から

- 採用時の工夫（複数回答）
 - ・採用前の施設見学やインターンを実施 25.3%
 - ・給与や昇給制度の充実 20.2%
 - ・福利厚生 の 充実 26.3%
 - ・休暇制度の充実 27.3%
- 採用後の職員育成の取組（複数回答）
 - ・施設や法人で研修を実施 40.4%
 - ・外部研修の受講機会を確保 61.6%
 - ・O J Tにより育成 18.2%
 - ・経験年数に応じて昇給 28.3%
 - ・職位、職責、職務内容に応じて昇給 31.3%

委員のご意見をいただきたい事項

- 病児保育施設において、看護師や保育士の確保・定着を図っていくため、どのような取組が必要か

ベビーシッターを利用した病児保育に係る検証事業

<利用者支援>

想定児童	急な発熱等に際し、保護者の勤務等により家庭で保育を行うことが困難である未就学児（生後6か月未満児を除く）
サービス提供体制	・ 通常 1名対応（有資格者） ・ 障害児等や代行受診の対応の場合 2名対応（うち1名有資格者） ※ 現場からの相談に常時対応できる後方支援体制があり、一定の研修と経験を積んだベビーシッターが実施すると都が認める場合は1名可
サービス提供時間	平日午前8時から午後8時まで（当日分受付：午前9時まで、翌日分受付：午後8時まで）
補助基準額	日中（午前8時から午後6時まで）：4,300円／時間（1名）、6,800円／時間（2名） 夜間（午後6時から午後8時まで）：5,400円／時間（1名）、8,100円／時間（2名） ※うち、ベビーシッターの報酬額（本事業に従事する待機シッター報酬への充当可） 有資格者 日中2,900円以上、夜間3,700円以上 研修修了者 日中1,800円以上、夜間2,300円以上
利用上限	0～2歳児：年56時間 障害児、ひとり親家庭は年112時間
	3～5歳児：年28時間 障害児、ひとり親家庭は年56時間
本人負担額	400円／時間（一日の負担上限額 2,000円） ※アンケート協力 （代行受診の場合は700円／時間・一日の負担上限額 3,000円、その他実費負担あり）

<体制の確保>

基本分	80万円／月～100万円／月 応需率により段階的に補助額を設定（応需率90%努力目標）
加算分	受入れ100時間ごとに10万円／月（上限200万円/月）

- ※ 本事業に参画する事業者には、入会金等の低減を義務付け
- ※ 取組の評価・検証のため利用者アンケートを実施

【令和8年9月現在、8事業者・7自治体で検証事業を実施】

ベビーシッターを利用した病児保育に係る検証事業の利用者調査 概要

【利用者・世帯の属性】

- 利用者の9割以上が平均実労働時間5時間以上
- 利用者の9割以上が配偶者・パートナーの平均実労働時間は8時間以上
- 利用日当日1日目の勤務状況は、6割以上が在宅勤務
- 利用児童の半数が1歳児で、9割以上が保育園・幼稚園を利用

○ 雇用の形態を教えてください。

正社員	自営業主
13	1

○ 配偶者やパートナーの雇用の形態を教えてください。

正社員	未回答
13	1

○ 1日の平均的な実労働時間を教えてください。

3時間以上5時間未満	1
5時間以上8時間未満	9
8時間以上	4

○ 配偶者やパートナーの1日の平均的な実労働時間を教えてください。

8時間以上	13
-------	----

○ 利用日当日の勤務状況を教えてください。

区分	1日目	2日目	3日目
出勤	5	5	0
在宅勤務	9	1	1
利用していない	0	6	9

○ 配偶者やパートナーの利用日当日の勤務状況を教えてください。

D	1日目	2日目	3日目
出勤	8	3	1
在宅勤務	5	2	0
利用していない	0	6	10

○ 利用日現在のお子さまの年齢を教えてください。

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
0	7	4	2	0	1	0

○ 体調良好時、お子さまの日中の居場所を教えてください。

保育園	幼稚園	その他
12	1	1

ベビーシッターを利用した病児保育に係る検証事業の利用者調査 概要

【利用実態】

- 1 日目の利用時間は 8 割近くが 7 時間以上となっている
- 利用時の罹患状況は、約 2 割が体調不良時、約 4 割が病中、約 4 割が病後・回復期

- 今回の利用について、利用時間を教えてください。

区分	1 日目	2 日目	3 日目
3 時間以上 4 時間未満	3	1	0
4 時間以上 5 時間未満	0	1	1
5 時間以上 6 時間未満	0	0	0
7 時間以上 8 時間未満	3	1	0
8 時間以上 9 時間未満	3	1	0
9 時間以上	5	2	0
利用していない	0	6	8

- お子さまの病状（病名）について教えてください。

下痢	4
嘔吐	2
発熱	7
咳	5
気管支炎	2
手足口病	3
溶連菌	1
発疹	1
感冒	1
中耳炎	1
その他	2

- 罹患状況を教えてください。

体調不良	病中	病後・回復期
3	6	5

- お子さまの症状を利用者が確認してから、何日後にベビーシッターによる病児保育を利用しましたか。（複数回答可）

症状を確認する前	1
症状を確認した日	3
翌日	7
2 日後	2
3 日後	3
4 日後	1
5 日後	1

- 希望日と実際の利用日は同じでしたか。

同じである	異なる	その他
13	1	0

- 利用後のお子さまの様子について教えてください。

普段と変わらなかった	11
不安な様子が見られた	2
その他	1

② 検証状況を踏まえたベビーシッターの活用の方向性

検証事業の実施状況

- 令和8年1月～検証事業を実施
- 認定事業者：8事業者（事前登録者人数）
 - （1月～）
 - ・（株）Rapop（6）
 - ・ル・アンジェ（株）（44）
 - （2月～）
 - ・（有）クールドロワ（0）
 - ・ハニークローバー（株）（38）
 - ・（株）ポピンズファミリーケア（15）
 - （8月～）
 - ・（株）ジャパンベビーシッターサービス（0）
 - ・特定非営利法人フローレンス（0）
 - （9月～）
 - ・（株）ポピンズシッター（0）
- 参画自治体：7自治体
 - ・新宿区 ・品川区
 - ・中野区 ・北区
 - ・八王子市 ・調布市
 - ・国立市
- 利用実績（令和8年8月時点）
 - 事前登録者：103名
 - 利用件数 ： 14件

ニーズ調査結果（抜粋）

- 病児保育を利用したいと思う方が利用したい事業
医療機関併設の病児保育75%、保育所等併設の病児保育61%、
ベビーシッターによる病児保育34%
- 病児保育を利用したいと思うが、利用に至らなかった理由
 - ・施設の立地がよくなかった 23%
 - ・施設内で他の感染症に罹らないか不安になった 22%

利用者アンケート調査結果（抜粋）

- ベビーシッターによる病児保育を利用する上で最も重視すること
安全性：42% 利便性：35% 予約に要する時間：21%
- 病児保育施設とベビーシッターによる病児保育をどちらも利用したことがある方で、ベビーシッターによる病児保育の方がよかった方：85%
- ベビーシッターによる病児保育を利用した感想
 - ・自宅に来ていただけるので、親子ともに負担が軽いため
 - ・家で完結するのがすごく助かった
 - ・在宅の場合はベビーシッターが楽だが、出社が必要な場合は施設で預かってもらった方が安心感がある
- ベビーシッターによる病児保育について
 - ・保育士・看護師の有資格者が来てくれると安心：64%
 - ・都が定める研修の受講や、病児保育の経験があること：21%
 - ・認定事業者を選んだベビーシッターであること：14%

委員のご意見をいただきたい事項

- ベビーシッターによる病児保育は、病児保育施設と異なる機能を持ち、多様な病児保育のニーズに対応する上で有用と考えられるが、今後どのような取組が必要か

③ 保育所等へ登園後に体調不良となった子供の対応（体調不良児対応型）

保護者のニーズ調査結果から

- この1年間に、子供が保育所等へ登園後、体調が悪くなったことがあるのは77.7%

区分	保育所等から、子供の体調が悪くなったと連絡が来た時どのように対応したか	子供の登園後の体調不良時に、一番望ましいと思われる対応
自分（回答者）が早く仕事を切り上げて迎えに行く	86.4%	49.7%
配偶者、パートナーが早く仕事を切り上げて迎えに行く	50.2%	9.5%
親族・知人に頼み迎えに行く	9.2%	0.7%
どうしても早く迎えに行けず、夕方まで保育所等で預かってもらう	5.0%	10.6%
保育所等から病児保育施設に子供を預けてもらい、病児保育施設で過ごす	0.2%	25.3%
ベビーシッターが子供を迎えに行った	0.4%	0.7%

（複数回答）

保育事業者へのアンケート調査（令和6年度実施）

- 保育中に児童が体調不良となった場合の対応
 - ・保護者に連絡し可能な限り早く迎えに来てもらう 96.4%
 - ・通常のお迎えの時間まで別室等で保育を行う 0.7%
 - ・病児保育施設に、保育所の看護師等が連れていく 0.2%
- 保護者が迎えに来るまでの間の対応
 - ・別室で職員が付き添いながら保育 77.0%
 - ・通常の保育室で保育 9.1%
- 保護者が仕事を休めない等の理由で、通常のお迎えの時間まで預かってほしいと要望を受けたことがあるか
 - ・よくある（年10件以上） 11.9%
 - ・時々ある（年3～10件程度） 39.5%
 - ・ほとんどない（年1～2件程度） 39.6%
 - ・全くない 9.0%
- 体調不良時への対応について（自由意見）
 - ・体調不良児が複数名出た場合には、かなり逼迫する
 - ・勤務地が遠方の方は、迎えまでかなりの時間を要する
 - ・体調が悪い子供にとって、自宅での安静が一番良い
 - ・発熱等時は迎えに来ていただくようお願いしているが、迎えに来られないことが多い

委員のご意見をいただきたい事項

- 園内での集団感染を防ぎつつ、体調不良児への対応を充実するためには、どのような取組が必要か

④ 送迎サービス

検証事業の実施状況

- 国事業の送迎加算は「保育所等から病児保育施設への送迎」
- 送迎サービスの選択肢を広げるため「自宅から病児保育施設への送迎」も含め、ニーズや必要な体制を検証
- 令和8年7月～ 大田区で検証事業を開始（7月の利用実績 17件）

利用者アンケート

利用した送迎区間（複数回答）

保育園から病児保育施設	2
自宅から病児保育施設	4
病児保育施設から自宅	5

送迎時の対応・安心感

非常に満足	6
満足	0
どちらともいえない	0
不満	0
非常に不満	0

自宅から病児保育施設への送迎サービス

利用したい	利用したくない
11	5

自宅と病児保育施設間の送迎サービスを利用したい理由（複数回答）

仕事をどうしても休めない・中座できない日がある	9
職場の理解が得られず、急な遅刻や早退がしづらい	2
自家用車がなく、体調の悪い子供を公共交通機関で移動させるのが難しい	6
高熱や嘔吐などの症状がある子供を、移動で歩かせたり連れ回したりしたくない	5
自宅から保育園・病児保育室までの距離が遠く、お迎えに時間がかかる	8
近くに頼れる親族（祖父母など）がいない	8
他に兄弟や姉妹がおり、病気の子のお迎えに連れて行くのが大変	3
保護者自身も体調不良で、お迎えや看病に行く体力が十分でない	2

病児保育施設アンケート調査から

- 送迎サービス実施施設 12.1%
- 実施している施設の、送迎の担い手
 - ・施設職員 38.1%
 - ・保育所等の職員 19.0%
 - ・提携タクシー、民間送迎 0%
- 送迎サービス未実施理由
 - ・人員体制確保が困難 64.4%
 - ・搬送時の急変を懸念 17.2%
 - ・送迎車の用意が困難 47.1%
 - ・送迎車の駐車場の確保が困難 21.8%
 - ・適切な事業者が見つからない 12.6%
 - ・ニーズが少ない 5.7%
 - ・ニーズの有無を把握していない 39.1%

自宅と病児保育施設間の送迎サービスを利用したくない理由（複数回答）

子どもの移動中や体調急変や、事故に対する安全性が不安	0
病気のときは自分の手で送迎してあげたい（他人に預けることに罪悪感がある）	3
送迎スタッフに体調の引き継ぎや荷物の説明をするのが面倒	3
利用料金が高いと感じる	2
その他	1

委員のご意見をいただきたい事項

- 病気の子供を、保護者に代わって施設職員等が送迎を行う際、特に安全面の観点から、どのような点に留意すべきか

⑤ オンライン予約システムの導入促進、空き状況の見える化

保護者のニーズ調査結果から

○ 病児保育施設の予約方法

区分	利用した際の、施設の 予約方法（複数回答）	利用したいと思う 予約方法（最も利用 したいもの2つ選択）
ネット予約 （スマホ・PC）	72.1%	84.4%
電話	39.9%	7.4%
施設の窓口	3.6%	0.4%
かかりつけ医経由	3.4%	2.4%
その他	1.7%	1.2%

- 病児保育を利用しようとした際の経験や困ったこと、大変と感じたこと（予約に関する回答を抜粋）
 - ・施設がなかなか見つからず、複数の施設に電話 20.2%
 - ・予約用WEBサイトに「満床」「空きなし」と表示 50.1%
 - ・予約がなかなか取れないため、複数の施設に申し込み、予約が取れた場合は一方をキャンセルした 21.7%

病児保育施設アンケート調査から

- 現在の予約方法（複数回答）
ネット予約 54.5% 電話 54.5%
- ICT化の有無
 - ・自治体が提供するシステムを有償で使用 4.0%
 - ・ “ ” 無償で使用 14.1%
 - ・自治体から補助金を受け、施設が導入 17.2%
 - ・自治体から補助金を受けず、施設が導入 17.2%
 - ・システムを使用していない 38.4%
 - ・事業者負担でも導入したい 5.3%
 - ・公費負担があれば導入したい 21.1%
 - ・導入したいが条件次第 13.2%
 - ・導入意向なし 60.5%
 - ・導入コストの負担 15.8%
 - ・ランニングコストの負担 15.8%
 - ・その他 50.0%
（電話で症状を確認したい、細かい症状や対応は、口頭でやり取りをしたうえで予約を行いたい）

委員のご意見をいただきたい事項

- 病児保育施設の利用予約やキャンセル等のICT化により、利用者の利便性向上、施設の業務負担軽減などが期待されるが、システムの導入を推進するため、どのような取組が必要か
- 「病児の受入にあたって、電話での症状の聞き取りや確認など、慎重な対応が必要」という施設の意見もある中、どのような方策が考えられるか

⑥ 広域利用の促進

保護者のニーズ調査結果から

○ 病児保育施設の立地

区分	実際に利用した 病児保育施設の立地	利用したいと思う 病児保育施設の立地
自宅の近く	50.1%	72.2%
自分や配偶者・パート ナーの職場の近く	7.1%	2.7%
かかりつけ医・小児科 の近く	32.0%	6.9%
子供が普段通っている 保育園・学校の近く	11.7%	5.2%
駅・バス停の近く	17.8%	2.4%
通勤通園の経路上	7.4%	3.2%

住んでいる区市町村内の施設だけで良い	49.8%
使えるのであれば 別の区市町村の施設も利用したい	39.3%
別の区市町村の施設を特に利用したい	2.6%

病児保育施設アンケート調査から

(区市町村外からの児童の受入れ)

- ・施設所在区市町村の保育園等に通園している場合、
他の自治体の児童も受入れている 17.2%
- ・施設所在区市町村内に勤務している場合、
他の自治体の児童も受け入れている 8.1%
- ・条件によらず受け入れている 32.3%
- ・受け入れていない 31.3%

(区市町村外からの児童の受入れ時の費用負担)

- ・利用者の自費のみ 59.3%
- ・公費の対象として算定できる 37.3%

委員のご意見をいただきたい事項

- 病児保育事業の効率的・効果的な事業運営や、利用者ニーズへの対応のため、広域による連携も有用と考えられるが、広域利用を進めていくため、どのような取組が必要か